



印紙税過誤納確認申請（兼充当請求）書

申請等区分	G01	左欄には、印紙税法施行令第14条第1項の規定により過誤納の確認を申請する場合には「1」、同条第4項の規定により過誤納の確認と充当を請求する場合には「2」を記載してください。
-------	-----	--

提出先	F01	税務署長	年 月 日提出
-----	-----	------	---------

申請者・請求者	個人番号又は法人番号	F02	電話番号	T01	—
	郵便番号	P01	—	住所	E01
	フリガナ	E02	フリガナ	E03	
	氏名又は名称	E04	代表者氏名	E05	
	事務代理人		「事務代理人」欄は、事務代理人が申請書を提出する場合に記載し、別途「申告・申請等事務代理人届出書」を提出しておく必要があります。		
納税地	作成場所（所在地）	F06	「納税地」欄は、過誤納となった文書の納税地を記載します。		
	名称	E06			

過誤納の実	①	区分	G02	文書の名称又は呼称	E07	数量(通)	C01	納付税額(円) (区分が「2」の場合のみ記載)	G03	過誤納税額(円)	G04	文書の返却の要否 (1:要 2:不要)	G08	
		号別	E08	E09	元号	年	月	日	書損等	納付額超過	その他	G05	G06	G07
		納付年月日	N01						「その他」の過誤納理由を記載					
									E10					
	②	区分	G09	文書の名称又は呼称	E11	数量(通)	C02	納付税額(円) (区分が「2」の場合のみ記載)	G10	過誤納税額(円)	G11	文書の返却の要否 (1:要 2:不要)	G15	
		号別	E12	E13	元号	年	月	日	書損等	納付額超過	その他	G12	G13	G14
		納付年月日	N02						「その他」の過誤納理由を記載					
									E14					
	③	区分	G16	文書の名称又は呼称	E15	数量(通)	C03	納付税額(円) (区分が「2」の場合のみ記載)	G17	過誤納税額(円)	G18	文書の返却の要否 (1:要 2:不要)	G22	
		号別	E16	E17	元号	年	月	日	書損等	納付額超過	その他	G19	G20	G21
		納付年月日	N03						「その他」の過誤納理由を記載					
									E18					
	④	区分	G23	文書の名称又は呼称	E19	数量(通)	C04	納付税額(円) (区分が「2」の場合のみ記載)	G24	過誤納税額(円)	G25	文書の返却の要否 (1:要 2:不要)	G29	
		号別	E20	E21	元号	年	月	日	書損等	納付額超過	その他	G26	G27	G28
		納付年月日	N04						「その他」の過誤納理由を記載					
									E22					
合計					数量(通)	C05	過誤納税額(円)	G30	左記充当請求金額は、 元号 年 月 日 N05 付の 請求書区分 (左欄に「1」又は「2」を記載) 1:印紙税税印押なつ請求書 2:印紙税納付計器使用請求書 に記載した印紙税相当額に充当してください。					
充当請求金額(円)							G31							
還付金額(円)							G32							

「区分」には、下記の過誤納の態様に応じて「1」又は「2」を記載してください。

過誤納の態様	1:印紙を貼り付けた文書、税印を押印した文書又は印紙税納付計器により印紙税額に相当する金額を表示して納付印を押した文書に係る印紙税の過誤納 2:印紙税税印押なつ請求又は印紙税納付計器使用請求に際して納付した印紙税の過誤納
--------	---

参考事項	文書の返却先	E23	〒
	担当連絡先	T02	—
(注)文書は、申請者及び事務代理人以外には返却できません。			

税務署整理欄	通信日付印の年月日	F12	(西暦)年	月	日
	個人番号カード・通知カード・運転免許証 その他()	番号確認	K21	身元確認	K22
	決裁年月日	署長	副署長	統括官	担当者
	順号	郵送	特例		

還付を受ける金融機関等とゆうちょ銀行以外	金融機関名	Z01
	金融機関区分	Z02
	支店名	Z03
	本支店区分	Z04
預金種類	Z05	
口座番号	Z06	
(窓口受取)	Z07	郵便局
記号番号	Z08	—